



ほうかつだより

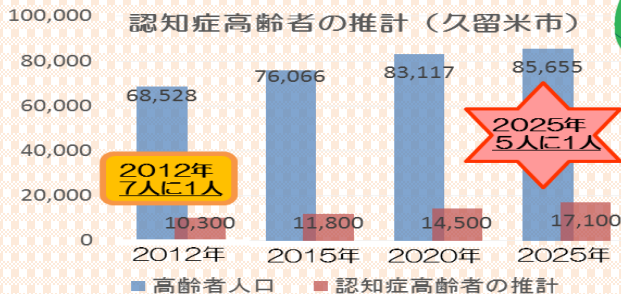
回覧

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して

ご存じですか？

9月21日は世界
アルツハイマーデー

現在久留米市の高齢者人口は約8万2千人（令和元年8月1日現在）、**認知症高齢者の推計値は約1万5千人**とも言われています。急速な高齢化とともに、認知症は誰もが関わらう身近なものとなっています。認知症の進行を遅らせたり、症状を軽減するためには、**早めに気づき対応することが重要です。**



「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授）による測定値の全国の認知症有病率を基に久留米市を推計。

『ものわすれチェック』 認知症早期発見の目安



気になる症状があれば、かかりつけ医や地域包括支援センターなどに相談しましょう。

<input type="checkbox"/> しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探しものをしている。	<input type="checkbox"/> 下着を替えずに身だしなみを構わなくなった
<input type="checkbox"/> 慣れた道でも迷うことがある	<input type="checkbox"/> 些細なことで怒りっぽくなった
<input type="checkbox"/> 「頭が変になった」と本人が訴える	<input type="checkbox"/> 新しいことが覚えられない

※あくまで気づくためのポイントで医学的な診断基準ではありません。久留米市認知症支援ガイドブックから引用

地域の皆さんの見守り・支えあい大切です

声かけ訓練の様子

地域の皆さんと支え合いの取り組み例

認知症の人と家族の支援



参加者の声

- ・困った人がいれば、寄り添える気持ちを持ちたい…
- ・練習しないと声をかけるのは難しいと思った…etc

「声かけ訓練」では、**認知症の理解を深め**、認知症の人への望ましい声かけや対応方法を学びます。

介護家族の集いの場として介護サービス事業所と協力し「レスパイトの会」を開催しています。
普段話せない介護の悩みなどを当事者同士で分かち合う場となっています。また、その場には介護の専門職もいるので、専門的なアドバイスを聞くこともできます。



認知症の人やその家族が地域から孤立してしまわないよう、地域の皆さんの積極的な声かけと気配りにご協力をお願いします。

また、認知症についてご相談があれば、地域包括支援センターへご相談下さい。

地域包括支援センターは、地域の皆様や関係機関との協働による高齢者支援や専門的な地域課題を解決するためのネットワークづくりを目指します。

次回、11月号では**権利擁護・虐待予防**についてお伝えします。

